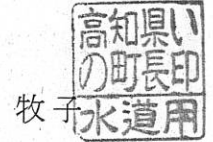


30い水第23号
平成30年7月19日

いの町水道事業経営審議会会長 様

いの町水道事業者
いの町長 池田 牧子



いの町水道事業経営のあり方について（諮問）

本町の水道事業は、町民生活や事業活動を支える重要なライフラインとして、安全な水道水の安定供給に努めてきました。

しかしながら、今後の水道事業をとりまく状況は、節水機器の普及や人口減少などにより、水需要は減少傾向にあり、収入の大部分を占める水道料金の増加は見込めない中で、老朽化施設の更新や災害対策等への取組みを進める必要があります、経営状況は非常に厳しいものとなってきています。

経営面では、平成29年度決算は赤字に陥ることや、今後においても赤字が継続する見込みであり、収支不足を解消する必要性が生じています。

将来にわたり安定的に水道事業を持続していくためには、経営基盤の強化は不可欠であり、独立採算の事業収益の確立の実現に向けた「水道事業の経営のあり方」について、ご審議賜りたく、貴審議会に諮問いたします。